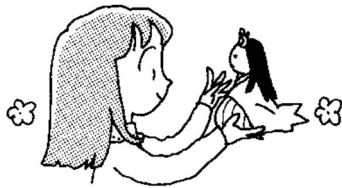


第 19 回東海交流フォーラム

特定非営利活動法人・地域と協同の研究センター

「協同」が生まれる地域社会づくり ～共同と協同、協働～



地域で継続・進化（深化）し実践されている協同に光をあて、一つひとつの協同実践を分け合い、協同をどのように広げれば私たちの生活課題は解決するか？ 小さなつながり（協同）と新しい市民社会像・ついで社会づくりはどんなつながりがあるのか？

第 19 回東海交流フォーラムは、地域ですすむ実践交流を通して、こうしたテーマを多くの会員で考え合います。

日時 2023 年 2 月 11 日（土） 10～16 時

参加 会場（尾張、三河、岐阜、三重）とオンライン参加

■尾張会場：コープあいち生協生活文化会館 4 階
住所：名古屋市千種区稲舟通 1-39

■岐阜会場：コープぎふ各務原支所 1 階会議室
住所：各務原市鷺沼各務原町 1 丁目 4-1

■三河会場：コープあいち豊橋生協会館
住所：豊橋市牟呂町松崎 15 番地

■三重会場：三重県教育文化会館 第一会議室
住所：津市桜橋 2 丁目 142

■■■おすすめ方■■■

- ①4 つの地域懇談会からそれぞれ 40 分を目安に、発見・研究発表を共有。
 - ②参加者同士で、自身の考えや受け止めをおしゃべりする少人数グループ交流（オンラインも、会場も）
 - ③最後は全体（全員）で東海交流フォーラムのテーマについて深め合います。
- ※一日のタイムスケジュールは次のページでご確認ください。

9:45 会場とオンライン開場

全体進行：横田典子さん、大宮克美さん

(コープあいち理事、地域と協同の研究センター理事)

※地域懇談会報告開始時刻は当日進行で遅れることがある点をご了承願います

開始予定時刻	次第
10:00	開会 地域と協同の研究センター代表理事あいさつ：鈴木稔彦（コープみえ理事長） 一日のすすめ方確認：向井 忍（地域と協同の研究センター専務理事） 第 19 回東海交流フォーラムテーマ解題：向井 忍
10:15 から	①三重地域懇談会報告（40分）＋質疑（5分）＋休憩、次報告準備（5分） みえ市民活動ボランティアセンター 新海センター長より 外国の人たちのくらす環境について理解を深めること、どのように向き合っていかなければならないでしょうか
11:05 から	②尾張地域懇談会報告（40分）＋質疑（5分）＋休憩、次報告準備（5分） 2021 秋アンケートから NPO 名古屋難民支援室、NPO エム・トゥ・エムを訪問。人の尊厳と理解しさをえあえる場づくりはどうあるのがいいか？ 世話人と金城学院大学学生、名古屋難民支援室から報告
11:55 から	③三河地域懇談会報告（40分）＋質疑（5分） コロナ問題化、今年はフィールドワークができました。煮味噌（料理・文化）研究と災害への備えの学び、新城市がすすめる「ささえあう場づくり（認知症カフェ等）」を紹介
12:40	昼食休憩（50分）
13:30 から 午後再開	④岐阜地域懇談会報告（40分）＋質疑（5分）＋休憩、次報告準備（5分） 研究センターブックレットで紹介した各務原市八木山「ささえあいの家」を清水孝子さんから、昨年報告した中野方町地域協議会のその後の取り組みを世話人から紹介。共通する点と特徴はないか？
14:20 から	少人数グループ交流 1) 第 19 回東海交流フォーラムテーマ解題とグループ交流のすすめ方の紹介：向井 忍 2) 交流（20分） ※会場で小グループ、オンラインはブレイクアウトルームでおしゃべり。
14:45	休憩（5分）
14:50 から	全体交流（60分）：進行・向井 忍 4つの報告と少人数グループ交流を通して考えたことを個人発表で交流 研究者（研究センター理事）から論点整理にむけたコメントを適宜いただきます。
15:50	第 19 回東海交流フォーラムまとめ：向井 忍
16:00	閉会

